

アンチエイジング (anti-aging) について

アンチエイジングとは「抗老化」の事をいいます。いつまでも若々しい心と体を維持したい、実際の年齢よりも若く見せたい(見られたい)、出来るだけ長生きしたい、という欲望は、男女すべての方に共通しています。

最近、このアンチエイジング医学が注目されています。その背景には、このアンチエイジング医学のサイエンスが進んだことにあります。さまざまな研究により加齢は避けられないものでなく、細胞生物学的なプロセスの一つとして医学的な介入による影響を受けることが分かってきたからです。その一つとして幹細胞(ステムセル)を応用する方法です。

幹細胞とは、複数の種類に分化できる「多分化能」やあるいは多分化能を維持したまま分裂できる「自己複製能」を持つ細胞をいいます。この幹細胞がたくさん認められるところが臍帯血です。将来、臍帯血を冷凍保存しておき、必要な時にその自分の臍帯血より幹細胞を取り出し分化させて自分の体を修復するようになるかもしれません。

先日、幹細胞を研究している東北大学の教授と食事をする機会があった際、その教授はステムセルのアンチエイジングへの応用について熱っぽく語られていました。